



空の色が春の色になり、晴れた日の日差しに温かさを感じます。
先日、子供たちが登園後の荷物を整理しているときに保育室に顔を出しました。子供たちは、ヒヤシンスがきれいに花を咲かせていることやいくつかの球根は横からも葉がでてきていること、カブトムシの幼虫が大きくなっていることなどを教えてくれました。子供たちも季節の変化をしっかりと感じ取っています。

さて、いよいよ今年度最後の月を迎えました。この1年間の子供たちの成長に驚きとうれしさを感じながら過ごす毎日です。しんどいことや難しそうなことにも自分からやろうとする意欲が育ってきたように思います。保護者の皆様には、この1年間いつも本園の教育にご理解とご協力をいただきありがとうございました。



今、子供たちは進級・入学への期待にも胸を少しずつ膨らませはじめたようです。それが過度なプレッシャーにはならないよう、子供たちの期待が大きな意欲につながるように、今月も一人ひとりに気を配りながら、進級・入学にむけ保育をしていきたいと思えます。

園長 梅宮 健太

3月の主な行事

日	曜	行 事	日	曜	行 事
2	水	14:00降園(弁当あり)	18	金	第58回修了式
3	木	12:00降園(弁当なし) 生活発表会 コマ回し大会(園児のみ) PTA 会計監査	22	火	丹生山登山(保護者自由参加) 年中児弁当最終日
4	金	発育測定・清潔検査・保健指導	23	水	新入園児保護者会 11:00
10	木	PTA 大掃除&お別れ会 13:00	25	金	3学期終業式・離任式
11	金	にこにこタイム(卒業・卒園を祝う会)			
15	火	修了式予行・個人写真撮影(年長のみ)	4月当初の 予定		4/11(月)着任式・始業式 4/12(火)第59回入園式
17	木	年長児弁当最終日			

☆28日(月)~30日(水)までは、希望者(年長児含む)におひさまクラブを実施します。

4月の春季休業中は、おひさまクラブは、実施いたしません。

◎1年間、2年間の成長、思い出を親子で話し合ひましょう。

- ・お子さんが成長したことを一緒に喜び合い、自信をもって、4月を迎えられるようにしましょう。進級・入学に向けて、お子さんと楽しみなことを話しながら、お家の方も一緒に期待を膨らませましょう。年長組は、一緒に小学校までの通学路を一緒に歩いてみるのもいいですね。

◎登降園時、近くの公園など身近な場所で春見付けをしましょう。

- ・草木が芽吹き始め、花やつくしなどが顔をのぞかせてくる季節になります。お子さんと一緒に、冬から春への自然を見たり、草花にふれたりしながら、感動を楽しみましょう。
- ・園で育てていた植木鉢を、14日から随時持ち帰ってください。春の訪れとともに、花をたくさん咲かせることと思います。引き続きご家庭でお世話をお願いします。



みんなで豆まき

外に思い切り、おには一そと！！



にこにこタイム

小学生といっぱい遊んで楽しかった



お別れ遠足♪

ゾウが笹を食べてる。大きいなあ。



氷がいっぱいできたー。

すごく寒い日は、氷も分厚いよ！

～劇遊びの話し合いを少しご紹介～

これまで遊んできたウサギごっこを、『うさぎ野原のお話』という物語にして、生活発表会でお家の人に見てもらおうと話し合いました。これまでの遊びを生かして、四季をベースにすることがまず決まりました。そこから、オオカミやウサギにそれぞれがなって、一生懸命考えて、合間に教師が仲立ちをしながら、意見を言いました。その様子を少しご紹介します。

オオカミ「オオカミの森に食べ物が無くなったから、野原に行ってウサギを食べるねん。」

ウサギ「オオカミから逃げてはっかき嫌だ。野原で遊びたい！」

オオカミ「じゃあ、夜だけ行くわ。ウサギは、家の中で寝とって。」

教師「それならオオカミは、ずっとウサギを捕まえられないね。」

オオカミ「ほんまや・・・」

ウサギ「じゃあ、春夏秋冬が来て、次の春になったらウサギを全部食べたら？」

教師「『オオカミは、ウサギを全部食べました。おしまい』でいいの？」

ウサギ「私だけ食べられないってことにする。」

ウサギ「僕も食べられたくない。」「僕も。」「私も。」

オオカミ「じゃあ、オオカミがウサギを食べられなくて、『悔しいなあ』で終わったら？」

ウサギ「冬になって、オオカミを氷の池に落とすねん。」

オオカミ「落とされて死ぬの嫌や！」

ウサギ「じゃあ、助けてあげるわ。」

オオカミ「ほんで、また追いかけるねん。」

教師「助けたのに、ウサギさん、また食べられそうになるんだね・・・」

ウサギ「『もうウサギを二度と食べないで』って約束させてから、助けることにしたら？」

オオカミ「で、ウサギが『ごめんね』って謝る。」

ウサギ「どうして？」

オオカミ「だって、池に落としたりやん！」

教師「そうしたら、ウサギが『もう食べないで』ってオオカミに言って、オオカミが『食べません、ごめんなさい』で言ったら助けてあげて、ウサギたちも『池に落とすとしてごめんね』って言うことにするのかな？」

オオカミ「うん、そうしよう！それで仲良くなって、森に帰りました、おしまい。って、なるねん。」

このように、考え合う姿が劇遊びを通して見られるようになりました。みんなで楽しみながら、「友達と力を合わせて一つのことを作っていこうとする心」「友達を大切に思う気持ち」「考え、友達と意見を出し合う力」などが成長したように感じています。生活発表会では、これまでの生活経験が生かされた子供たちの姿を感じていただけたらと思っています。

お友達といっぱい遊ぶ中で、笑ったり、泣いたり、感動したり、毎日いろいろな経験をしてきました。これまでの経験が自信となって、4月からの新生活につながるよう、楽しかった思い出を振り返りながら、修了・終業まで、一日一日を大切に過ごしたいと思います。

散歩に出かけたり、春の自然に触れながら遊んだりして、さらに思い出を積み重ねたいです！



もし、オオカミが来て、逃げられる方法をお母さんが教えるわよ。



本当ならウサギを捕まえたいと思うオオカミ側の子が、みんなで遊び劇として、どうやったら面白いかを考えていることに感心しました！

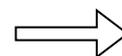
ウサギを食べないって約束したからオオカミ達を助けてあげる！



なかなか大人では考えつかない発想です。「なるほど！」と納得しました。子供たちから気付くことがたくさんあります。

電話番号 078-581-0321
HP アドレス 神戸市立山田幼稚園トップページ
<https://www.kobe.-c.ed.jp/yam-kd>

携帯電話からも
ご覧いただけます



<2次元コード>